

平成26年2月28日 実証実験結果報告会発表資料

名称	沖電気工業株式会社				
設立	1949年	資本金	44,000百万円	従業員数	3,678名
代表者	代表取締役 川崎 秀一	TEL	048-431-2481 (連絡担当)	FAX	048-420-7076 (連絡担当)
連絡担当	研究開発センタ センシング技術研究開発部				
所在地	〒335-8510 埼玉県蕨市中央1-16-8 OKIシステムセンター				
会社HP	http://www.oki.com/jp/				
事業概要	電子通信・情報処理・ソフトウェアの製造・販売およびこれらに関するシステムの構築・ソリューションの提供、工事・保守およびその他サービスなど				
特徴・ セールス ポイント	呼吸レベルの微細な動きまで検知ができる、電波型超高感度人感センサを開発。 焦電型赤外人感センサと比較して、安静中の人検知でも検知可能。 生活リズムや体調変化をとらえて介護、見守り、セキュリティ分野へのサービス開発中。				

1. 実験の目的 (ねらい)

概要

呼吸レベルの微細な動きまで検知ができる、電波型超高感度人感センサーを開発。
活動量(活動・安静・無人)の検知

現在、主に使用されている焦電型赤外人感センサーは安静中の人の検知に課題

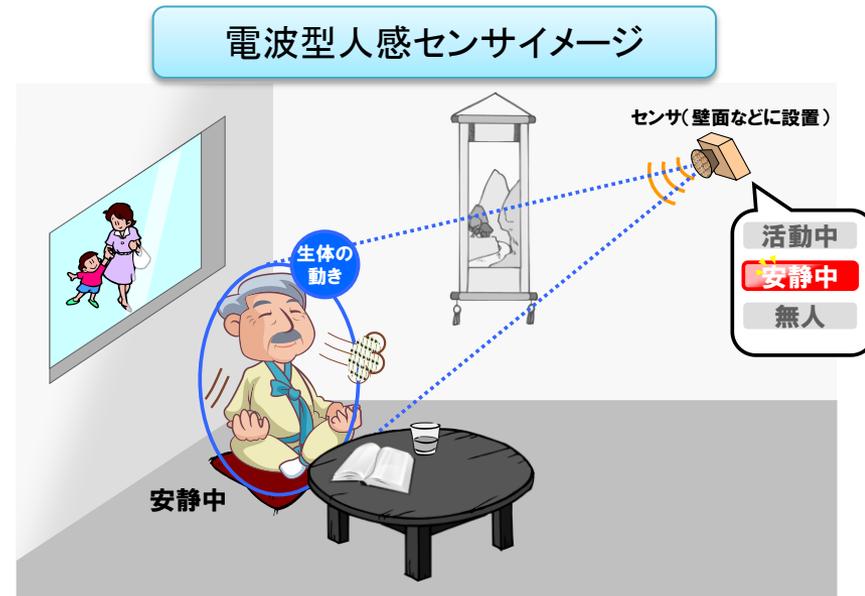
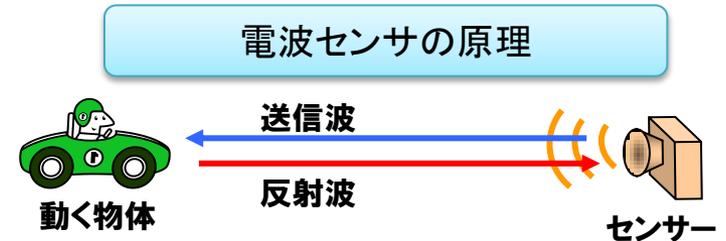
経緯

高齢者データ、生活データ(長時間の睡眠)の不足

⇒製品化に向けた有効性検証

家族、介護施設へ向けたのサービス開発の必要性

⇒受容性の高いサービス内容の検証



・呼吸レベルの微細な動きを検知する超高感度人感センサー技術を開発, 沖電気工業(株)プレスリリース, 2012年10月09日

・高齢者の自立と安全安心を支援する ~電波センサを用いた見守り技術の開発~, 日本生活支援工学会誌 Vol.12 No.2, 2012年11月

2. 実証実験

(1) 実施概要

実施日時:平成26年1月28日 ~ 平成26年1月31日

場所:レジデンスタウン平塚やさか ((株)ユーミーケア 様施設)

被験者:入居者3名

実験内容:被験者居室にセンサを設置

普段通りの生活をしていただき、データを取得

目的:高齢者の日常生活データの取得

センサ写真



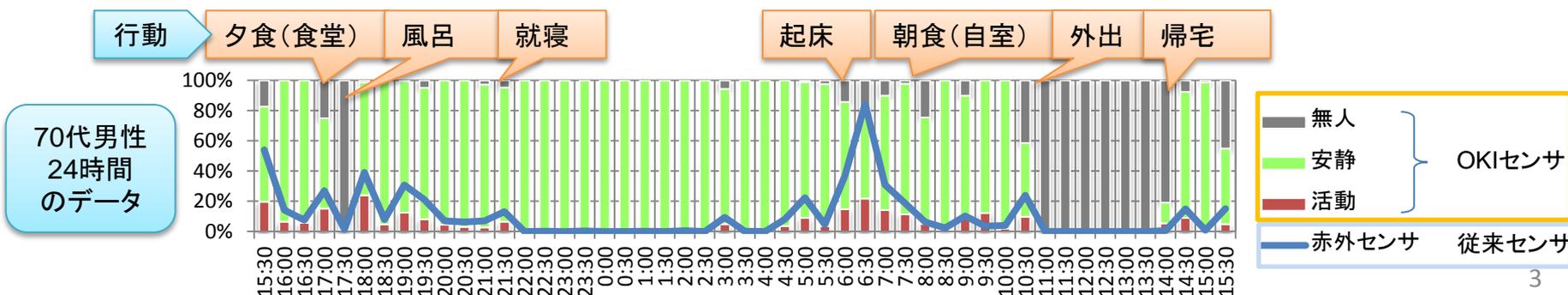
(2) 結果

高齢者の昼間の生活状態、夜間の睡眠状態のデータ収集

3名(70代男性) x 約69時間分

比較用に設置した赤外型センサおよび被験者アンケートにより、実験中の就寝起床、外出時間のデータを収集

⇒ 従来センサで検知の難しい睡眠中、安静中でも非常に高い検知精度が得られた



3. 今後について

- センサー一部の開発(今年度開発済)

- センサーの高度化:精度、調整機能の向上

- 見守り機能の開発

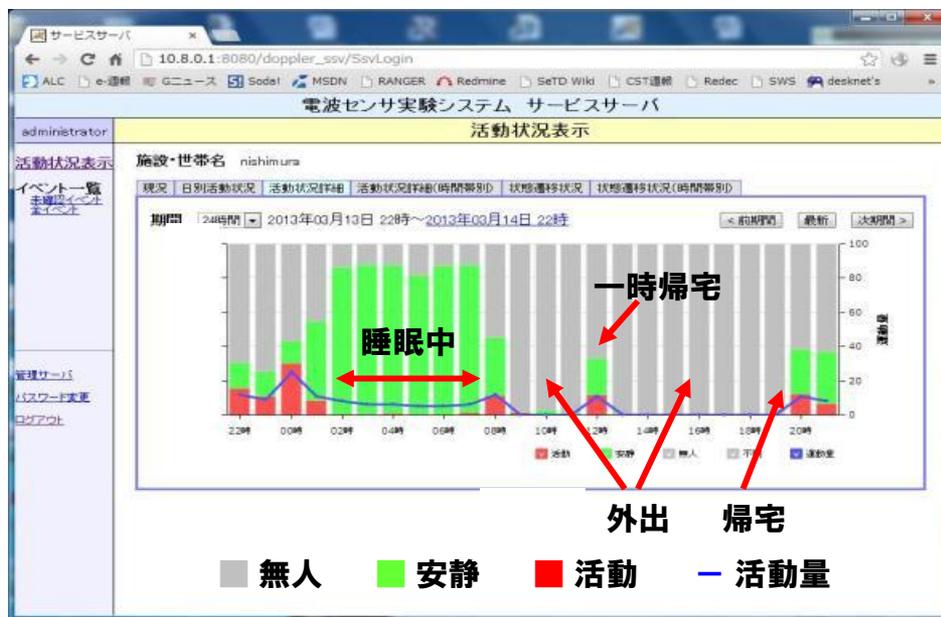
- 情報の見える化機能の開発
- 見守りサービスとしての機能を実現し、利用者にとってのメリットが見える形での実証を行う
⇒ 次年度実証実験を計画



状況表示



カレンダー表示



活動状況詳細表示

見守り機能例: Webによる生活状況見える化